

取扱説明書



はじめに

このたびはフォナック社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

iSense micro (アイ・センス・マイクロ) は、レシーバ内蔵のダイナミックFM受信機で、FMマイクからの音を直接聞くことができます。

ご利用の前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは大切に保管し、必要なときにお読みください。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

<b>危険</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重症を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
<b>警告</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重症を負う可能性が想定される」内容です。
<b>注意</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「損傷を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

<b>危険</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>分解、改造をしないでください。</li> <li>濡らさないでください。</li> </ul>
-----------	--

<b>警告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>強い衝撃を与えたり落としたりしないようにしてください。</li> <li>ペットのそばや子どもの手の届くところに保管しないでください。万が一、誤って電池を飲み込んでしまった場合、ただちに医師にご相談ください。</li> <li>レントゲン撮影や CT スキャン等の画像診断機器はアイ・センス・マイクロに悪影響を及ぼします。これらの撮影を受ける前にアイ・センス・マイクロを身体から離し、撮影室の外に置くことを強くお勧めします。また、MRI スキャンは強い磁気を用いるので、MRI 室に入る前には必ず身体から外してください。</li> <li>航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、ア</li> </ul>
-----------	--

イ・センス・マイクロのご使用をお控えください。電子機器や医療用電気機器に影響を与える場合があります。医療機関内における使用については各医療機関の指示に従ってください。

- FM製品で使用する電波(169MHz帯)は各国の電波法で規制されています。国内で購入したFM製品を海外で使用したり、海外で購入したFM製品を国内で使用したりすると電波法違反となるため、ご注意ください。

**注意**

- 過度の湿気や温度を避けてください。特に夏の時期、窓や車のフロントガラスの近くには置かないようにしてください。

1. 本体および付属品

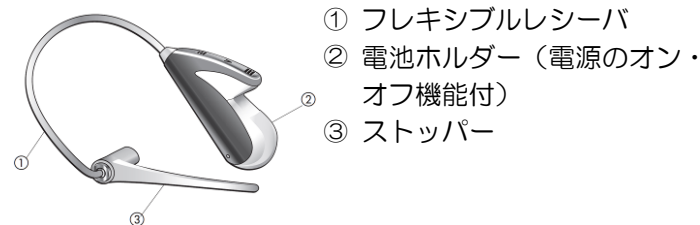
- 受信機 アイ・センス・マイクロ本体
- xレシーバ(標準) またはフレキシブルレシーバ ×1
- xレシーバ用オープン型耳せん (S/M/L)
  - ※スリムチップ付きの場合同梱されません
- セルストップ (8本入り) ×1
- レシーバ交換用治具 ×1
- 空気電池PR41 (312) ×1
- クリーニングツール
- 取扱説明書(本書)
- 保証書



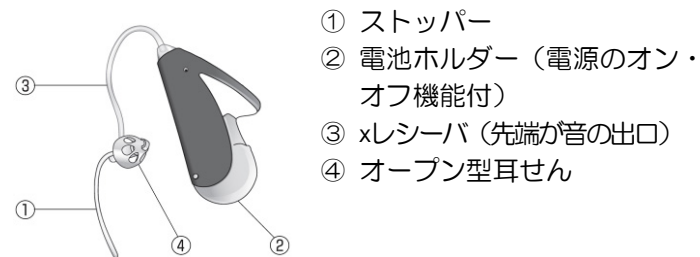
① アイ・センス・マイクロ +②フレキシブルレシーバ ① アイ・センス・マイクロ +② xレシーバ(標準) ④セルストップ

2. 各部の名称

1. フレキシブルレシーバの場合



2. xレシーバ+オープン型耳せんの場合



3. xレシーバ+スリムチップの場合

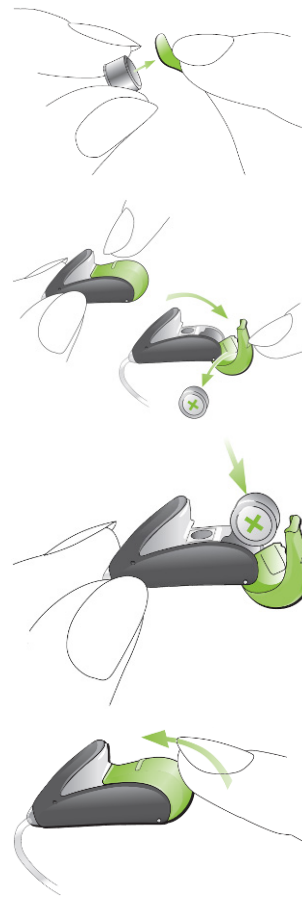


3. アイ・センス・マイクロの使用法

アイ・センス・マイクロの電池寿命は約40時間です。

1. 電池の交換方法

- 新しい電池の保護シールを剥がします。シールが貼ってある側が(+)
- 電池ホルダーを開け使用済みの電池を取り出します。
- 新しい電池を入れます。電池の(+)
- カチッと閉まるまで電池ホルダーをゆっくり閉じます。



2. 電源オン・オフの方法

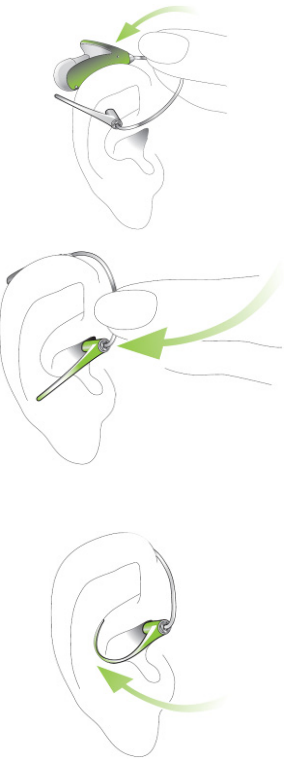


電源オン 電池ホルダーを閉じる  
電源オフ 電池ホルダーを開ける

4. アイ・センス・マイクロの装用方法

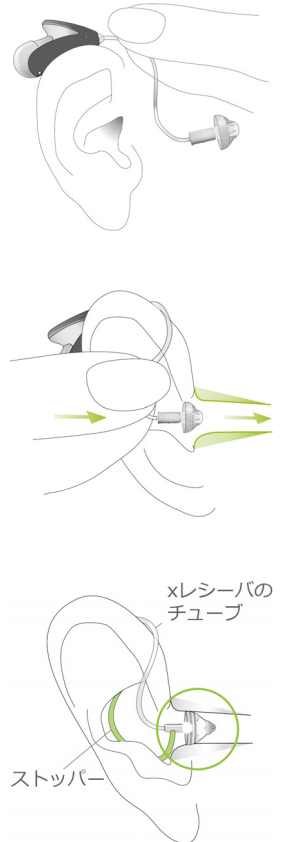
1. フレキシブルレシーバの場合

- 耳の上部にアイ・センス・マイクロをかけます。
- フレキシブルレシーバを図のように持ち、外耳道に先端をゆっくり押し込みます。
- ストッパーを図のように耳のくぼみに沿うようにはめます。ストッパーが必要でない場合、取り外すことも可能です。販売店にお尋ねください。



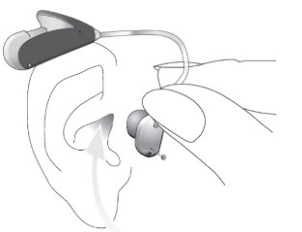
2. xレシーバ + オープン型耳せんの場合

- 耳の上部にアイ・センス・マイクロをかけます。
- 耳せんが付いているチューブを図のように持ち、外耳道に耳せんをゆっくり押し込みます。
- チューブのストッパーを耳のくぼみに沿うようにはめます。ストッパーが必要でない場合、取り外すことも可能です。販売店にお尋ねください。



3. xレシーバ + スリムチップの場合

- xレシーバのチューブ部分を持ち耳の穴に近づけます。



- (2) スリムチップをゆっくり押し込みます。耳たぶを少し引っ張りながら入れると、入れやすくなります。

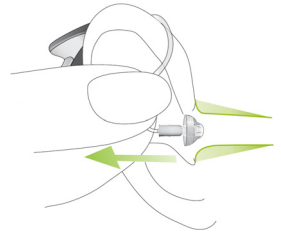


- (3) アイ・センス・マイクロ本体を耳の上にかけます。xレシーバのチューブ部分がねじれていないかご確認ください。



### 5. アイ・センス・マイクロの取り外し方法

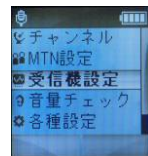
アイ・センス・マイクロを耳から外すには、図のようにレシーバのチューブ部分をつまみ、ゆっくり耳から取り出します。スリムチップの場合は取り出し用テグスを使って取り出します。



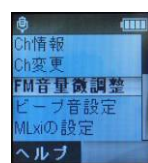
### 6. インスパイロによる音量微調整

アイ・センス・マイクロはダイナミックFM送信機のインスパイロを用いて音量微調整を行うことができます。詳しくはインスパイロの取扱説明書をご覧ください。

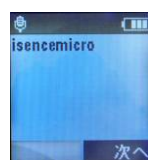
- (1) あらかじめアイ・センス・マイクロをインスパイロから20cm以内の範囲に置いておきます。
- (2) インスパイロの操作メニューで「受信機設定」を選択します。



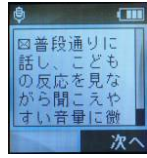
- (3) 「FM音量微調整」を選択し、OKキーを押すと検出を開始します。検出中は「チェック中」と画面に表示されます。



- (4) インスパイロの画面上に受信機の名前が表示されますので「次へ」ソフトキーを押します。



- (5) メッセージが表示されますので、内容を確認し「次へ」ソフトキーを押します。



- (6) 普段通りの声の大きさで話しながら、聞き手の反応を見て、アップ/ダウンキーでFM音量を調整します。2dBずつ±8dBまでの調整が可能です。



- (7) ちょうど良い音量になったら「保存」ソフトキーを押します。同時に受信機からピープ音が聞こえます。

※微調整された内容はアイ・センス・マイクロの電源を切っても保持されます。

### 7. ご使用後のお手入れ方法

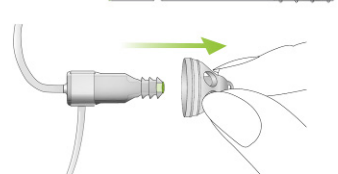
- アイ・センス・マイクロを長くお使いいただくために、日頃からお手入れやお買い求めの販売店での定期点検をお勧めします。
- アイ・センス・マイクロは、クリーニングツールに含まれている柔らかい布で汚れを拭き取ってください。家庭用洗剤（石鹸、洗剤粉等）や溶剤等の薬品は絶対に使用しないでください。
- 耳垢が詰まった場合は、下記の手順を参考にセルストップを交換してください。

#### セルストップの取り外し方法

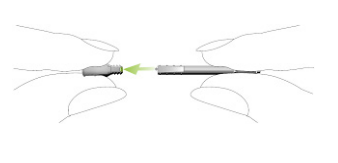
- ① 新しいセルストップを用意します。



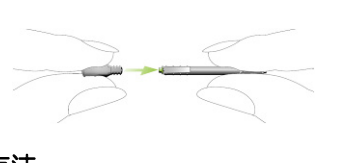
- ② オープン型耳せんをご使用の場合は予め取り外しておきます。



- ③ セルストップがついていない側を差し込みます。

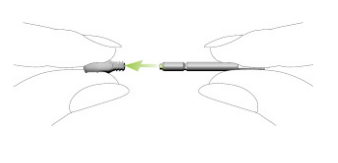


- ④ セルストップをゆっくり取り外します。

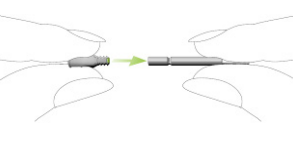


#### セルストップの取り付け方法

- ① セルストップがついている側をゆっくり差し込みます。



- ② セルストップがレシーバの先端に固定されます。古いセルストップは廃棄してください。



### 8. FMチャンネルについて

フォナックFM製品には6つのチャンネル91, 92, 44, 96, 98, 99が登録されています。チャンネルは下記のような場合に変更してください。

- 使用しているチャンネルで干渉がある場合
- 隣接する部屋で同じチャンネルの送信機が使用されている場合

送信機からの同期操作でアイ・センス・マイクロのチャンネルを変更することができます。同期の方法については各送信機の取扱説明書をご参照ください。FM電波の受信可能な距離はFM送信機から約15mです。

### 9. 保証期間とアフターサービス

- 不具合がある場合は修理いたします。
- 本製品の無償保証期間はご購入日より1年間です。
- 無償保証期間が過ぎて不具合がある場合、有償修理となります。
- 保証期間内であっても、お客様による誤った使用、過失、改造による故障の場合、有償修理となる場合があります。
- 製品に同梱されている保証書に「販売店名」、「ご購入日」などが記載されていることを確認し、大切に保管してください。
- 修理を依頼する際、お求めの販売店にご連絡ください。修理の際には保証書が必要となります。
- 本製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

#### 補足：レシーバの交換

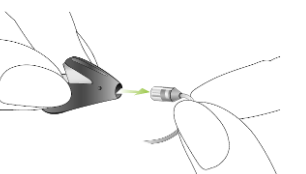
アイ・センス・マイクロのレシーバはサイズや左右の違いで交換することが可能です（有償）。レシーバの交換は、電池を取り出した状態で行ってください。詳しくはお求めの販売店にご相談ください。

#### 取り外し方法

- (1) レシーバ交換用治具を用いて、レシーバの付け根にある固定ピンを抜き取ります。

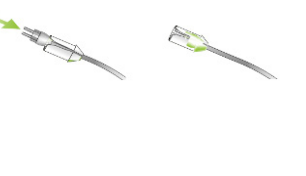


- (2) レシーバの根元を持ち、アイ・センス・マイクロからレシーバをゆっくり引き抜きます。このとき、レシーバを絶対にひねらないでください。故障の原因となります。

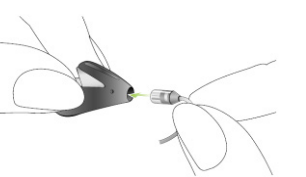


#### 取り付け方法

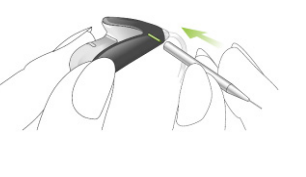
- (1) xレシーバの場合、コネクタ部分にアイ・センス・マイクロ用アダプタを取り付けてください。



- (2) 電池ホルダーを閉じた状態で、レシーバのコネクタがアイ・センス・マイクロにぴったり収まるまで挿入します。



- (3) xレシーバの長さが合っていることを確認したのち、固定ピンを元の位置に挿入します。レシーバ交換用治具を逆さに持ち、底の部分で押しこんでください。



#### 販売店

製造販売業  
**フォナック・ジャパン株式会社**  
 〒141-0031  
 東京都品川区西五反田5-2-4  
 レキシントン・プラザ西五反田  
 TEL 0120-06-4079 (お客様相談窓口)  
 FAX 0120-23-4080  
 www.phonak.jp